

こども医療費助成 完全無料化 実現！

世帯の所得状況に関わらず、18歳までのすべての子どもにかかる医療費を来年1月から無償化する条例案

【現行制度】

	乳幼児等医療費助成制度		こども医療費助成制度	
	0歳	1歳～小3	小4～中3	高1～高3
所得基準額以上	通院:800円、入院:無料			
所得基準額未満	通院:無料、入院:無料			



【令和8年1月から実施】

	乳幼児等医療費助成制度		こども医療費助成制度	
	0歳	1歳～小3	小4～中3	高1～高3
所得基準額以上	通院:無料、入院:無料			
所得基準額未満				

所得基準額…扶養義務者(父母等)全員の市町村民税所得割額の合計が23万5千円

市町村民税所得割額23万5千円はおおむね世帯年収800万円程度に相当

17日の本会議で成立します。

現行制度で一部負担金がある1歳から高校生世代、約41,000人が新たに完全無料となります。なお来年度以降は約6億円の増額見込み。

党議員団が一貫して求めてきた高校生までの医療費完全無料化が、いよいよ実現です。自民系会派の啓誠会は、「市長選前のばらまきでは」などとして条例案に反対し、補正予算案から関係予算を除く修正案を提案、原案に反対しました。

学校給食室全室にエアコン 前倒し設置も

猛暑のなか、子どもたちに安心安全の給食を提供してくれている学校調理員さん。この夏、2校で熱中症により救急搬送される事態が起きました。

幸い、大事には至りませんでしたが、残り20校のエアコン未設置校への対応は、毎年4校ずつ2031年までの計画としていたことに対し、議会でも党議員団はじめ各会派が批判してきたさなかのことでした。

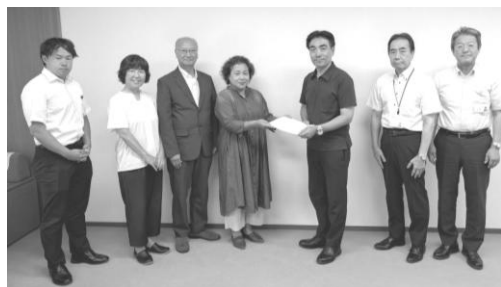
そこで、市はこの計画を前倒しし、9月議会提案の

今年度補正予算で設計を一気に進め、2026、27年度の2か年で設置するという方針を発表しました。大いに歓迎するものです。

これら2つの事業拡充は、24年度決算において想定していた以上に歳入が増加し、財政構造改善実施計画における45.5億円の赤字見通しが約15億円の赤字と大幅に圧縮され改善傾向にあるため実施すると説明しています。市は22年度決算の赤字をことさらに問題視し、「財政構造改善実施計画」を策定・実施中ですが、その根拠が問われます。

日本共産党は、様々な市民の願いを今回のように前進させるため引き続き奮闘します。

327項目の新年度 予算要望書を提出



党議員団と地区委員会は9月2日、市長に対し327項目の「2026年度西宮市当初

予算編成に対する申し入れ書」を提出しました。

申し入れには久保田けんじ県議員も参加、市長、副市長に対し内容をかいつまんで紹介し、予算編成や行政執行に活かすよう求めました。

西宮市の学校給食無償化を進める会から提出された、「2026年度開始とされる国の責任での小学校給食費無償化実施に当たり、国に丁寧な制度設計と十分に豊かな予算措置を求める意見書の提出に関する請願」が、教育こども委員会で全会一致で採択されました。

請願では、国が各自治体の実態や方針を尊重し、給食の質が低下することのないよう求めています。

市議会では24年6月、「無償化実施を国に求める意見書」も、全会一致で採択しています。

**小学校給食費無償化
国に十分な予算措置等を求める
請願が採択されました！**